

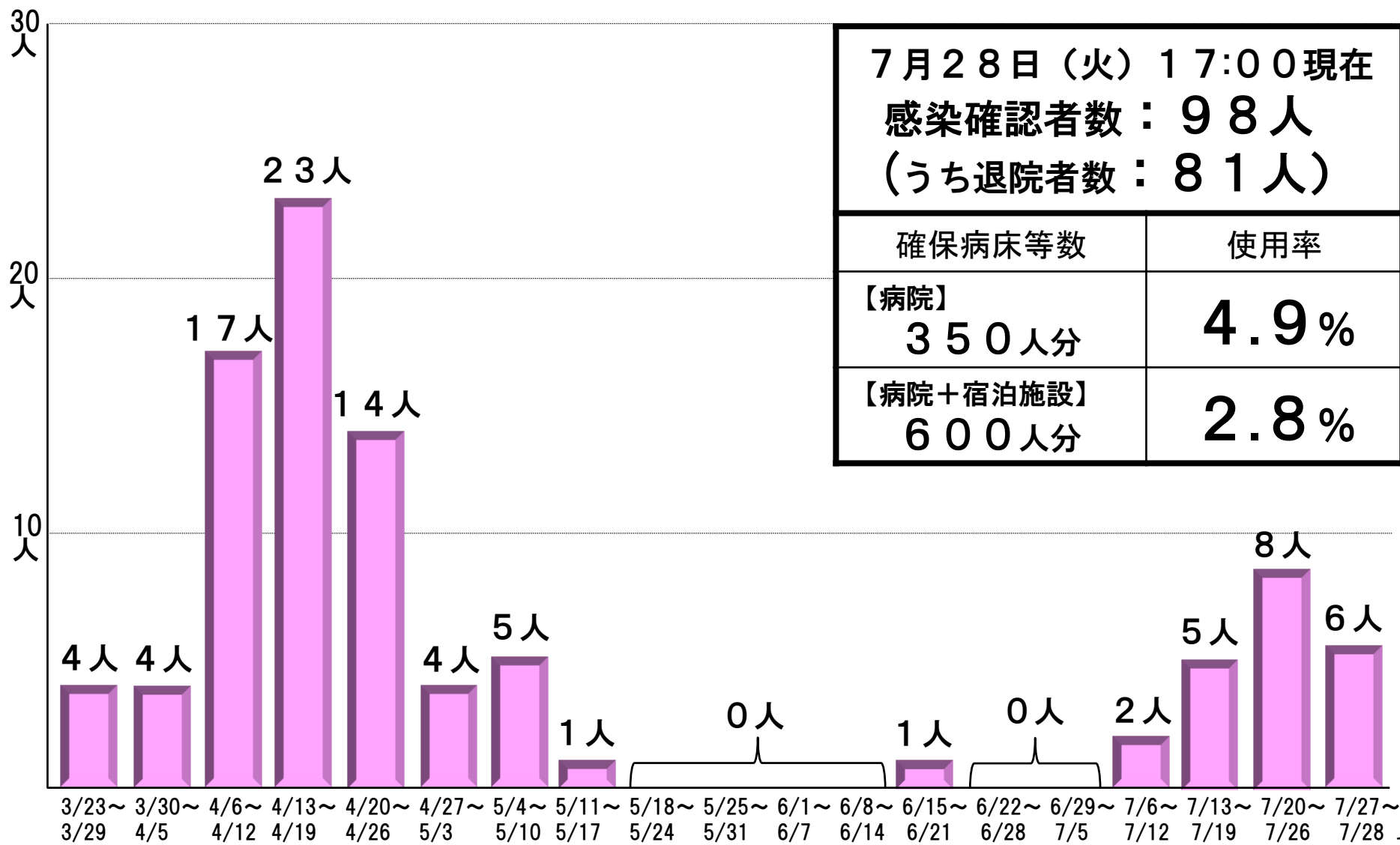
7月29日（水） 知事会見

新型コロナウイルス感染症対策

全県の感染警戒レベルを「レベル2」に引き
上げ、「新型コロナウイルス注意報」を
発表します

感染の状況

7月中旬以降、感染確認者が急増しています



7月28日（火）17:00現在
感染確認者数：98人
（うち退院者数：81人）

確保病床等数

使用率

【病院】

350人分

4.9%

【病院+宿泊施設】

600人分

2.8%

新型コロナウイルス感染症・感染警戒レベル

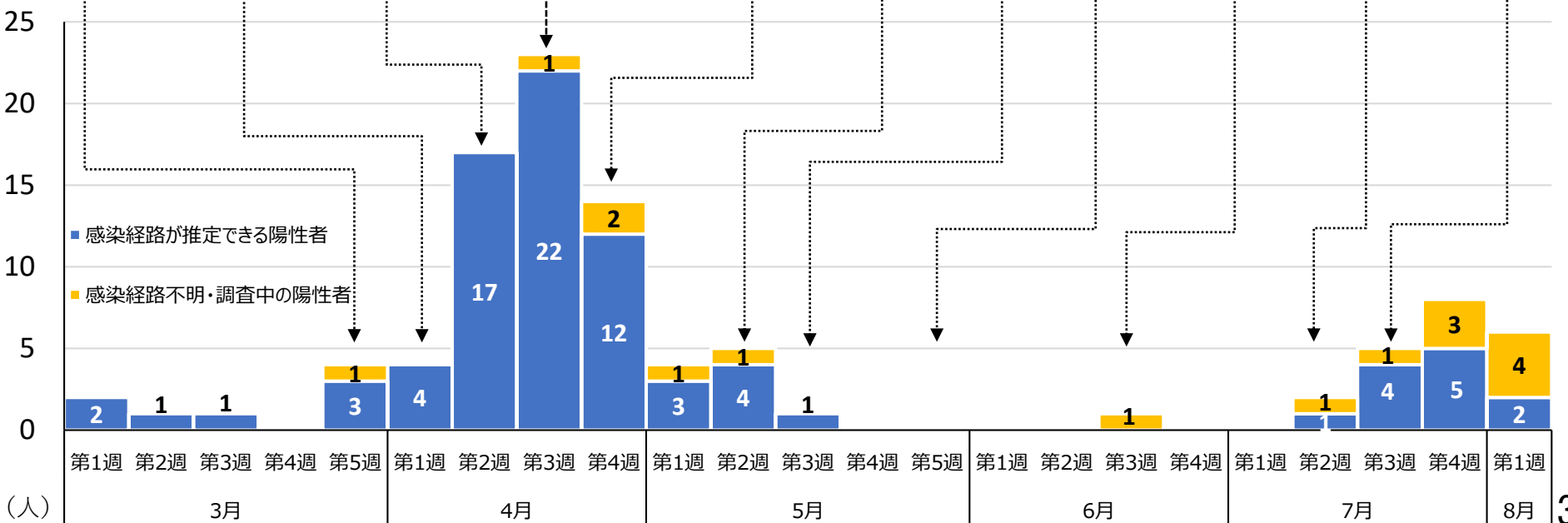
7月29日改定

レベル	内容	レベルに応じた対応策
Level 1 域内発生早期	<ul style="list-style-type: none">・感染経路特定（推定）状態	「新しい生活様式」の定着促進
Level 2 域内感染発生期 0.4人以上 直近1週間の 10万人当たりの 新規感染者数	<ul style="list-style-type: none">・感染経路不明事例、濃厚接触者が特定できない事例が発生・単発的なクラスターの発生	「 新型コロナウイルス注意報 」を 発表 ・より慎重な行動を注意喚起
Level 3 域内まん延期 1.2人以上 直近1週間の 10万人当たりの 新規感染者数	<ul style="list-style-type: none">・上記レベル2の事例が3件以上発生・クラスター複数発生	「 新型コロナウイルス警報 」を発表 ・感染リスクの高い方に対して、 ① 不要不急の外出の自粛 ② クラスターが発生しやすい場所への訪問の自粛 を要請

長野県内陽性者発生動向

7月28日 17時現在

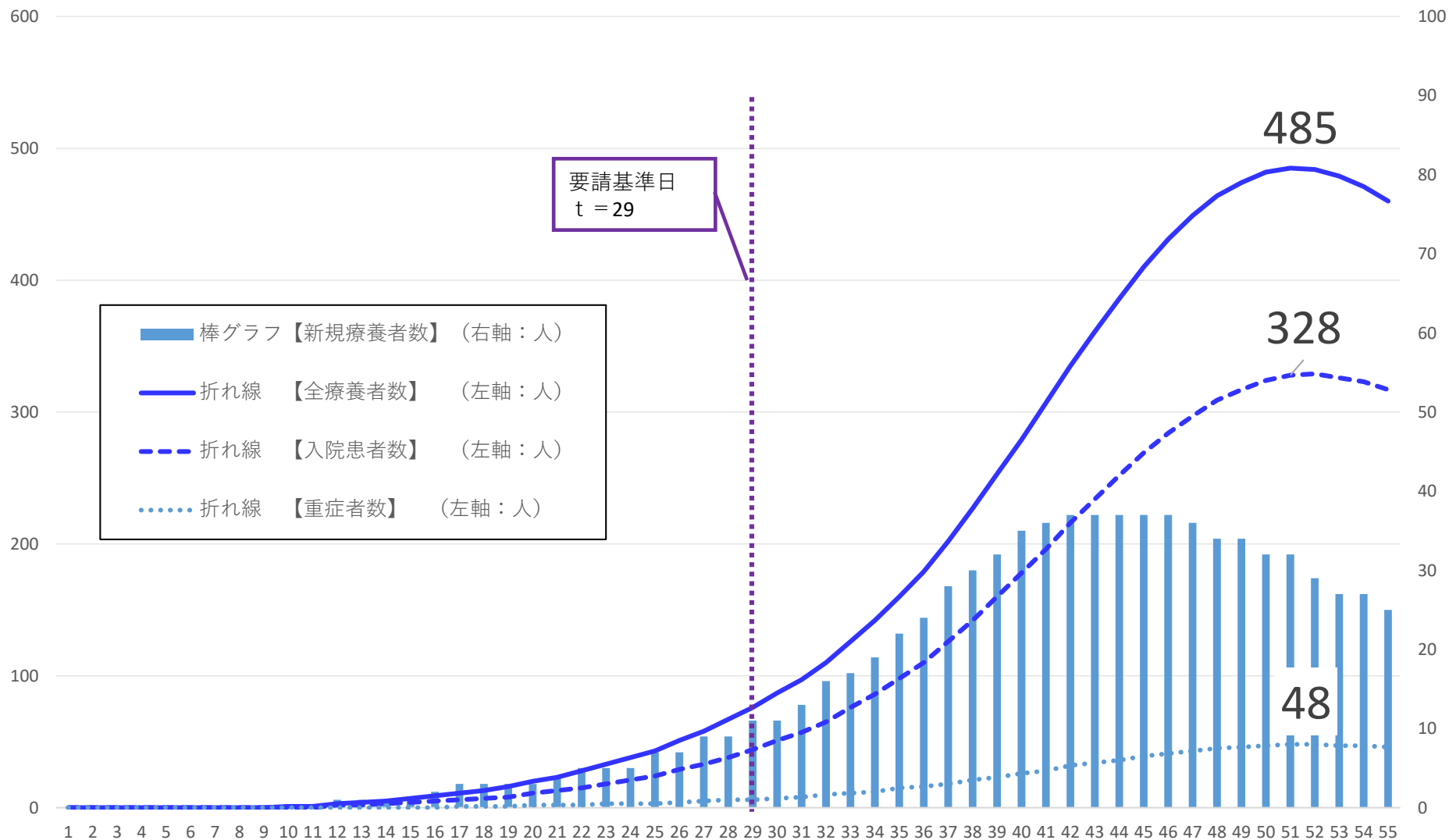
3/26	3/26	3/31	4/3	4/7	4/8	4/14	4/16	4/17	4/21	5/4	5/5	5/14	5/25	5/29	6/17	7/9	7/9	7/16
県	国	県	県	国	県	県	国	県	県	国	県	国	国	県	県	県	県	県
県対策本部会議の設置	政府対策本部会議の設置	「基本的対処方針」策定	「発生段階の区分」決定	「緊急事態宣言」(7都府県) (4月9日～4月22日)	「感染対策強化期間」	「緊急事態宣言」(全国に拡大) 長野・松本圏域に 「新型コロナウイルス警戒宣言」	「緊急事態宣言」(全国に拡大) 圏域をまたいだ移動自粛の要請	「緊急事態宣言」(全国に拡大) 圏域をまたいだ移動自粛の要請	「緊急事態措置(第2弾)」 (施設の使用停止、食事提供施設について の営業時間の短縮)等要請)	「緊急事態宣言」(延長を決定)	「緊急事態措置」(継続を決定)	「緊急事態宣言」解除(39県)	「緊急事態解除宣言」	「6月1日以降の長野県としての対応」 「ロードマップ」決定	「長野県としての対応について」 (6月19日～7月9日)」を決定	「長野県としての対応について」 (7月10日～7月31日)」を決定	長野県新型コロナウイルス感染症等対策 条例公布・施行	「長野県としての対応について」 (7月10日～7月31日)」(修正案)を決定



・各週月曜日始まり ・各月の1日を含む週を第1週とする

新型コロナウイルス感染症患者の推計

高齢者群中心モデル（基準日から1日後の要請、実効再生産数 = 1.7）



三つの注意

- 一 うつらない 自分を守る
- 二 うつさない 周囲を守る
- 三 ひろげない 地域を守る

県民の皆様、長野県にお越しになる皆様へ

- ① 感染者が多数発生地域との往来は注意
- ② 信州版「新たな日常のすゝめ」に沿った行動
- ③ 発熱等の症状があり、心配な時は保健所へ電話
- ④ 重症化しやすい方を守る
- ⑤ 事業所での感染防止対策の徹底

① 往来

往来そのものを慎重に検討を！

- 埼玉県
- 千葉県
- 東京都
- 神奈川県
- 岐阜県
- 静岡県
- 愛知県
- 滋賀県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 奈良県
- 和歌山県
- 福岡県
- 熊本県
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 沖縄県

2.5人以上
直近1週間の
10万人当たりの
新規感染者数

往来する場合は慎重な行動を！

- 北海道
- 宮城県
- 栃木県
- 山梨県
- 岡山県
- 広島県
- 香川県
- 佐賀県
- 長崎県

1.0人以上
直近1週間の
10万人当たりの
新規感染者数

- 人込みを避ける
- 接待を伴う飲食店等のクラスター発生のおそれのある場所への訪問を控える
- 基本的な感染防止対策の徹底
- 戻ったあとも自ら健康観察

【7/28現在】

当該地域から長野県にお越しになる方も、上記の基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

② 信州版 「新たな日常のすゝめ」 に沿った行動を

新型コロナウイルスは、**目・鼻・口**から感染します。

飛沫
感染



咳・くしゃみや、2m以内でマスクをせずに
会話を行うことで生じる**飛沫**が
目・鼻・口に入ること感染します。

接触
感染



ウイルスがついた手で
目・鼻・口に触れること
で感染します。



感染を防止するための行動を**自ら考え実践**しましょう！

3つの基本



身体的距離の確保



マスクの着用
(人混みの中、会話の際)



手洗い・手指消毒

3密の回避

換気の悪い
密閉空間

多数が集まる
密集場所

間近で会話や発生をする
密接場面

3つの条件が揃う
場所がクラスター
(集団)発生のリス
クが高い！

3つの確認

- 体温確認
- 体調確認
- 行動履歴確認

毎日の**健康チェック**を欠かさず
に行いましょう。風邪症状がある
ときは、外出を避けましょう。

とが

十分に注意していても感染する可能性があります。感染しても咎められることはありません。
感染したら**安心して治療が受けられ、治ったら安心して戻れる地域**をつくりましょう！



③ こんなときは**すぐに保健所に相談**を



- 次のいずれかがある場合

① 息苦しさ（呼吸困難）

② 強いだるさ（倦怠感）

③ 高熱等の強い症状

※

- 重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪症状がある場合
- 発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

さらに、軽微な症状のみでも、以下にあてはまる場合は、**受診紹介**及び必要に応じて**検査を実施**します。

○ 接触歴

- ・ 感染が疑われる人との接触
- ・ 本人又は家族が2週間以内に県外に滞在

○ 症状

嗅覚・味覚障害
＋
風邪症状の継続

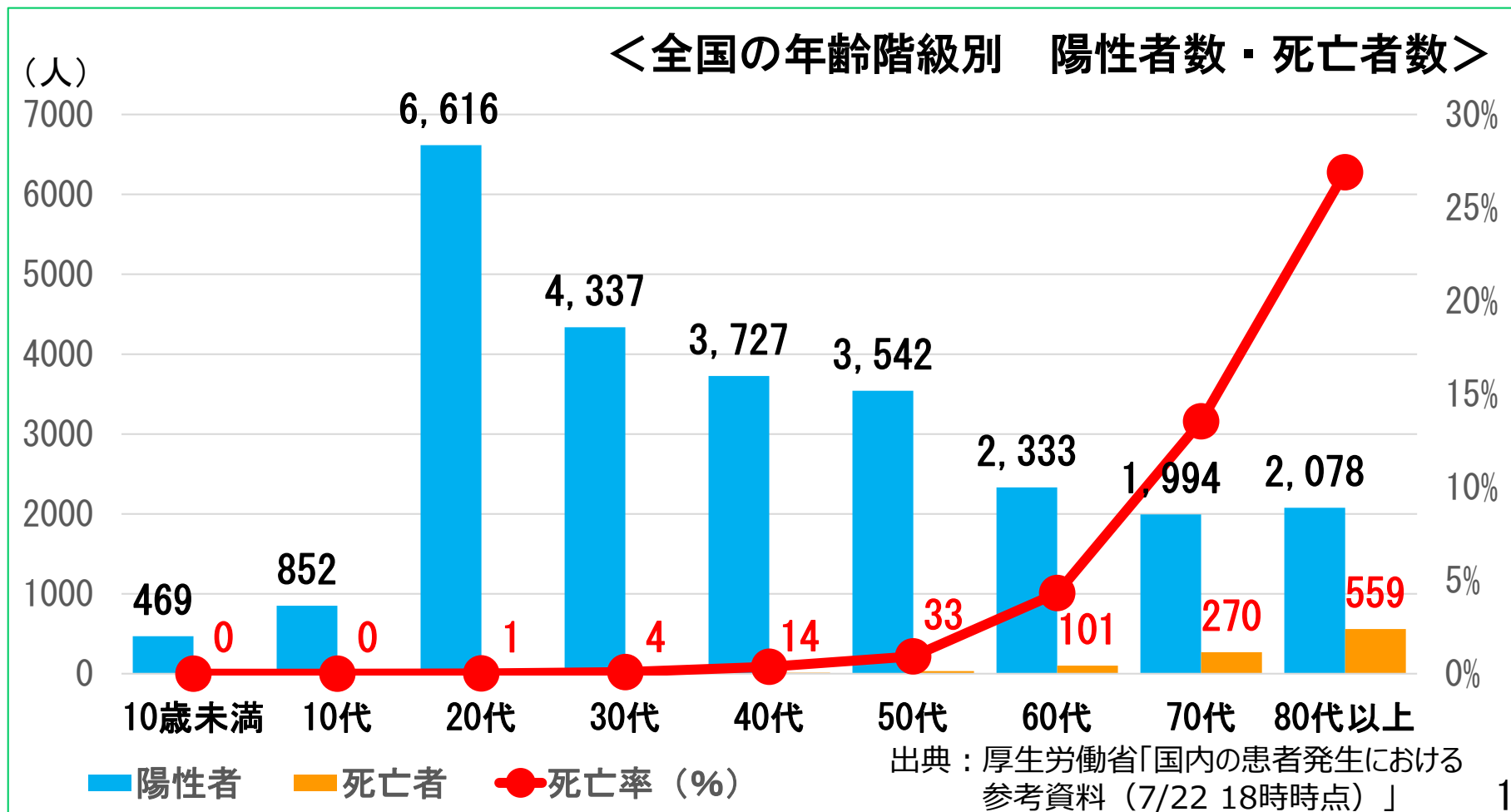
○ 業種

- ・ 医療従事者
- ・ 社会福祉施設（高齢者、障がい者）の従事者

※ 高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患(COPD等)等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方
（妊娠している方は、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めにご相談ください）

④-1 重症化しやすい方を守りましょう

- 感染者数は20代が最も多い一方、死亡率は年代とともに上昇しています。
- 重症化しやすい方を守るという意識を持った行動を心がけましょう。



④ー2 夏の帰省に当たってのお願い

- ・ 風邪症状等がある場合は帰省を控えてください。
- ・ 帰省する際は、基本的な感染防止策の徹底や健康観察をお願いします。
- ・ 帰省後、風邪症状等が出た場合は、速やかに保健所にご相談ください。

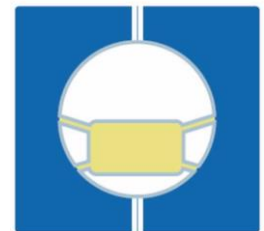
(感染が拡大している地域から帰省される場合)

- ・ ご家族などにご相談いただき、慎重な対応をお願いします。
- ・ 特に、ご家族に高齢者等重症化するリスクが高い方がいる場合は十分な検討をお願いします。

信州版 「新たな日常のすゝめ」

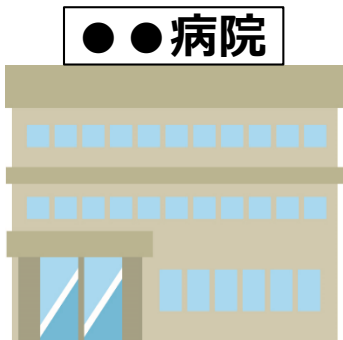
- マスク着用や小まめな手洗いをスタッフに徹底させましょう。
- スタッフの体調管理、健康チェックを行いましょ。また、発熱の症状がある人が休みやすい環境を整えましょ。
- 「3つの密」（密閉、密集、密接）を作らない環境の整備に取り組みましょ。
- 施設内の定期的な換気や設備、器具などの定期的な消毒・洗浄を行いましょ。
- 在宅勤務や時差出勤、交代勤務などによる勤務時間の分散等を推進しましょ。
- お客様にも咳エチケットや手洗いを呼びかけましょ。
- 「新型コロナウイルス対策推進宣言」を積極的に行うなど、お店の取組をお客様にお知らせしましょ。

マスクを
着用しましょ



医療提供体制、検査体制を充実しました

医療提供体制



6月まで

・患者受入体制
300人以上

・軽症者宿泊施設
200人以上

7月

① 入院患者：350名
(うち重症者：48名)

② 宿泊療養者：250名
の受入体制を整備

600名

完了

検査体制



6月まで

・外来・検査センターを10医療圏に設置

・検査可能検体数
309検体/日

7月

患者推計に基づく検査需要に対応

① 帰国者・接触者外来
② 外来・検査センター
③ 検査協力医療機関等

1,000検体/日
以上の検査体制
の確保

完了